

10月
2025.10.2

晴海中図書館情報

LIBRARY NEWSLETTER



読書週間が始まります。

2025年10月27日～11月9日
標語「こころとあたまの、深呼吸。」



【読書週間とは？】

終戦の2年後の1947（昭和22）年、まだ戦争の傷あとが日本中のあちこちに残っているとき、「読書の力によって、平和な文化国家を創ろう」と、出版社・取次会社・書店と図書館が力をあわせ、そして新聞や放送のマスコミも一緒になり、第1回「読書週間」が開かれました。

それから約80年、「読書週間」は日本中に広がり、日本は世界のなかでも特に「本を読む国民」の国となりました。

今年の「読書週間」が、みなさん一人ひとりに読書のすばらしさを知ってもらいきっかけとなることを願っています。

2025・第79回 読書週間
10/27～11/9

こころとあたまの、
深呼吸。



2025年度 前半貸出ベスト5

1 『スパイ教室短編集05』	著者：竹町	KADOKAWA	913タ
2 『劇場版呪術廻戦0 ノベライズ』	小説：北國バラッド 原作：芥見下々	集英社	913キ
3 『のだ』	著者：真野真央 原作・監修：大漠波新	KADOKAWA	913マ
4 『だから僕は大人に なれない』	著者：ぺいんと	KADOKAWA	54ペ
5 『仮面病棟』	著者：知念実希人	実業之日本社	913チ

2025年4月～9月までの間に貸出回数が4回以上あった図書です。物語やアニメのノベライズ本などが多い結果になりました。

新着図書のご案内

図書館には、授業に関連した本から中学生向けの読み物まで多様なジャンルが揃っています。「読書の秋」におすすめの本を紹介します。



『わたしが正義について語るなら』 著者：やなせたかし

NHK朝ドラ「あんぱん」でおなじみ、やなせたかし著作本。「正義を生きているのは大変だけれども、その中で僕たちが目指すべき正義とは…。やなせたかしが、アンパンマンや、たくさんのキャラクターを書く中で考えてきたことを語る。」(TRC MARCより)

出版社：ポプラ社 【15ヤ】



『中学生のためのすごい勉強法』 著者：ラオ先生

教育系インフルエンサーでカリスマ塾講師のラオ先生が、中学生の勉強を完全サポート！絶対に後悔しない志望校選びのコツや、超効率的に内申点を取るコツ、習慣化できる自宅学習のコツなど、66の勉強のコツを紹介する。(TRC MARCより)

出版社：イースト・プレス 【37ラ】



『カラフル』

著者：阿部 暁子

「高校入学式の朝、駅のホームでひったくり犯を捕まえた荒谷伊澄は、犯人を足止めしようとした車いすユーザーの少女、渡辺六花と出会う。伊澄と同じ高校の新入生で、気の強い六花に伊澄は…。」(TRC MARCより)
2025年本屋大賞受賞作『カフネ』の著者。

出版社：集英社 【913ア】

今月の展示 「オーストラリアを知ろう」



図書館クラスルームでも発信しています。クラスコードを追加してください！

オーストラリアの多様な文化、自然、先住民文化などの本を展示しています。この機会にオーストラリアの魅力を味わってください。



晴海中学校図書館

学校司書

図書館指導員

通常開館時 月～金曜日

[昼休み]

[放課後]

13:00～13:20 15:00～16:00